

国立研究開発法人情報通信研究機構
平成 28 年度第 2 回契約監視委員会議事概要

1. 日時

平成 28 年 12 月 9 日（金）10:00～11:35

2. 場所

情報通信研究機構麹町第 2,3 会議室

3. 出席者（委員（敬称略、五十音順））

加藤 暢一	（新日本有限責任監査法人 公認会計士）
渋谷 道夫	（渋谷道夫事務所 公認会計士）
手塚 悟	（慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科 特任教授）
土井 美和子	（情報通信研究機構 監事）
仲矢 徹	（情報通信研究機構 監事）
名越 秀夫	（生田・名越・高橋法律特許事務所 弁護士・弁理士）
松井 武久	（MTRC 技術経営研究センター 所長）
松田 修一	（早稲田大学 名誉教授）

4. 開会

情報通信研究機構黒瀬理事より挨拶があった。

5. 議事

（1）報告事項

- ① 平成 27 年度決算検査報告における現場購買について
 - ② 現場購買のその後の取組状況について
- （2）平成 28 年度上半期における契約の実績及び調達等合理化計画に基づく取組について
 - （3）平成 28 年度契約監視委員会の活動状況について
 - （4）その他

6. 議事概要

(1) 報告事項

①平成 27 年度決算検査報告における現場購買について

平成 28 年 11 月会計検査院の決算検査報告において、当機構に昨年指摘があった現場購買の改善処置状況が履行済みとして掲載されたことを報告した。

②現場購買のその後の取組状況等について

現場購買のその後の取組状況として、再発防止策を実施し、その後不適切な処理の発生は確認されていないこと。

また、調達業務の改善として、仕様書確認の早期化及び出前講座の実施状況について報告した。

○委員からの主な意見

- ・ ルールの徹底化と同時に業務の迅速化、そういう対応をしていく工夫が必要であると思われるので、スムーズにやっていただきたい。

(2) 平成 28 年度上半期における契約の実績及び調達等合理化計画に基づく取組について

財務部より、平成 28 年度上半期の契約実績と調達等合理化計画の取組について説明を行った。

○委員からの主な意見

- ・ 一者応札の改善として、調達に関する情報を提供する方法、プラットフォームについて周知方法の改善が必要である。
(当機構では、外部ホームページに調達専用ページを設けるとともに、入札情報配信サービスを行っている。当該サービスについては入札情報を知り得る手段として有効であることから、当該サービスの周知及び登録者の増加に向け、改善を検討していくこととした。)

(3) 平成 28 年度契約監視委員会の活動状況について

情報通信研究機構の契約監視委員会の活動状況について、当機構の WEB に掲載を予定していることの確認を行った。

(4) その他

次回開催日を、平成 29 年 6 月 2 日(金)午後 14 時～16 時に開催することとした。

以上

平成 28 年 12 月 9 日（金）

情報通信研究機構 契約監視委員会の活動状況

年 月 日	契 約 監 視 委 員 会
<p>(平成 28 年度)</p> <ul style="list-style-type: none">● 平成 28 年 5 月 20 日（金） ● 平成 28 年 12 月 9 日（金）	<ul style="list-style-type: none">□ 第 1 回委員会開催<ul style="list-style-type: none">●平成 27 年度調達等合理化計画の取組状況に対する審議●平成 28 年度調達等合理化計画(案)の審議 □ 第 2 回委員会開催<ul style="list-style-type: none">●平成 28 年度上半期における契約の実績等に対する審議●平成 28 年度契約監視委員会活動状況の確認